

ばんこやき

再

発見!

—受け継がれた萬古不易の心—



7月21日(土)~9月2日(日)

開館時間：9時30分～17時
 (入場は16時30分まで)
 休館日：月曜日(8月13日は開館)
 観覧料：一般 500円
 高・大生 300円
 中学生以下 無料
 会場：4階 特別展示室

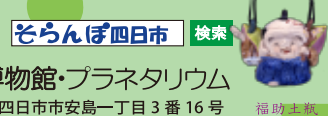
主催：四日市市立博物館
 後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、
 読売新聞中部支社、伊勢新聞社、
 三重エフエム放送、三重テレビ放送、
 (株)シー・ティー・ワイ CTY-FM、
 NHK津放送局

ギャラリートーク
 日時：7月21日(土)、8月4日(土)、
 8月19日(日)、9月2日(日)
 14時15分～15時15分
 会場：4階 特別展示室(要観覧券)

ミュージアムセミナー
 「受け継がれる萬古不易の心」
 日時：8月25日(土) 13時30分～
 講師：田中伸一(当館学芸員)
 会場：1階 講座室(聴講無料)
 定員：50人(当日受付、先着順)

色絵眠り猫 色絵窓山水文 瓢形盛蓋瓶 色絵魚登土瓶
 御本立鶴写茶碗 青釉丸文火入 青釉見込色絵手付盃 染付釣鐘形徳利

四日市市立博物館・プラネタリウム
 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704



ばんこやき再発見!

—受け継がれた萬古不易の心—



色絵空龍鳳文風文壺蓋瓶

萬古焼は地場産業として、四日市や周辺に住む人々の生活を支えた歴史を持ち、今でも高い存在感を示しています。今年には萬古焼の創始者沼波弄山の生誕300年にあたります。弄山は作品に「萬古不易」の印を押しました。これは、いつまでも変わらないという意味です。弄山にとって、それはどんな意味を持つのでしょうか。また、その後続く萬古焼の作者たちに、どのように受け継がれたのでしょうか。

これまでの作品を見渡せば、伝統に固執しない様々な色や形、模様にも溢れていることに気づきます。そのことから浮かび上がる「萬古不易」とは、旺盛なチャレンジ精神や創造意欲の高さを受け継ぐことであり、変わり続けることこそがいつまでも変わらない。それが、すなわち「萬古不易」であるといえるのではないのでしょうか。

今回は、従来の展示のように年代や産地、制作者ごとに分けるのではなく、使う場や色・形・模様注目し、新たな魅力を再発見する場とします。

観覧料	一般	高・大生	中学生以下
	500円	300円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

チケットの半券で、近鉄百貨店四日市店9階・10階レストラン街(一部除く)、郡ホテル、ふれあいモールアサヒシアター、酒蔵庵(茶室)での割引やドリンクサービス等があります。

弄山生誕300年萬古焼所蔵館連携事業 展覧会案内		
「萬古の名陶」	6月7日(木)～7月29日(日)	パラミタミュージアム
「再考! 萬古焼」	10月27日(土)～11月25日(日)	朝日町歴史博物館

※詳細は各館にお問い合わせください。

展覧会行事

ばんこやきの見方—作品調査の体験学習—
8月12日(日) 13:30～15:00 **事前申込制**
実際に萬古焼に触れて、色・形・模様を調べます。
対象: 小学4年生～一般
場所: 1階講座室
参加費: 無料 定員: 10人

子ども博物館教室

ワークショップ 事前申込制

子どもたちが展覧会や博物館に興味を持てるよう、工作をおこないます。

第3回「動くおもちゃ」

8月5日(日) 10:00～正午

紙の力で動くおもちゃを作ります。夏休みにステキな動くおもちゃを作ってみませんか。

対象: 小学1年生～4年生

場所: 1階講座室 参加費: 200円 定員: 20人



親子のプチワークショップ 事前申込制

幼児を対象にした博物館教室です。親子でふれあいながら、アートな作品を作ります。

第2回「きのみでつくろう」

9月30日(日) 10:00～11:30

第3回「はじめてのはんが」

10月8日(月・祝) 10:00～11:30

対象: 幼児～小学1年生

と保護者

場所: 1階講座室
参加費: 200円 定員: 20組(1組3人以上)



ジュニア学芸員養成教室 事前申込制

博物館の仕事に興味を持つ、子どもたちを対象にした教室です。

第3回「時空街道で郷土研究」

7月29日(日) 10:00～正午

体感型常設展で、四日市の歩みを調べます。

- ①原始・古代「久留倍の村コース」、②中世「四日市の市コース」、③近世「四日市宿コース」、④近代「萬古焼コース」があります。

第4回「博物館バックヤード探検」

8月19日(日) 10:00～正午

対象: 小学4年生～中学生

場所: 1階講座室 参加費: 無料 定員: 20人



この時期の催し物

大人向け教室

古文書で知る江戸時代

古文書などの史料を使って江戸時代の暮らしや社会を知る講座。

8月18日(土) 10:00～正午

「古文書を読む前に」

9月15日(土) 10:00～正午

「くずし字を読み解く」

場所: 1階講座室 参加費: 300円

定員: 40人(当日受付、先着順)



大人の社会科 事前申込制

博物館に興味を持つ大人を対象にしたワークショップ。

第3回「風呂敷 和のラッピング」

9月2日(日) 10:00～正午

風呂敷の包み方についての教室。

日本のこころを感じましょう。

場所: 1階講座室

参加費: 200円 定員: 20人



常設展

「時空街道」は、原寸大のまちの中を歩き、

原始・古代から近世までの四日市のあゆみを体感できる常設展です。

時空街道 ツアー(参加無料)

9月24日(月・休) 14:15～(約1時間)

体感型常設展「時空街道」の見どころを、博物館ボランティアがご案内します。

場所: 3階 時空街道(入口にお集り下さい) 定員: 10人ほど(当日自由参加)



白里亭 展覧会

学習支援展示「四日市空襲と戦時下の暮らし」

6月12日(火)～9月2日(日)

昭和20年6月18日、最初の四日市空襲がありました。あれから73年。小中学生の平和学習にあわせて、四日市空襲や戦時中の

暮らしのようすを、実物資料や写真パネル等で紹介します。防空壕や焼夷弾の模型も展示します。

館蔵品展Ⅱ「植物と薬」

9月11日(火)～10月21日(日)

館蔵の植物標本の中から薬用植物を、鎌井松石の三重本草稿とあわせて紹介します。

事前申込制行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキかファクス、Eメールで、行事名・名前・住所・電話番号・FAX番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等が必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

- ハガキ: 〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「催し名」係 ●ファクス: 059-355-2704
- Eメール: hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「催し名」申込」としてください。

四日市市立博物館・プラネタリウム

交通のご案内

近鉄四日市駅・あすなろう四日市駅から西へ徒歩3分
JR四日市駅から西へ徒歩20分
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

Jパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際に総合受付にてJパーキングの駐車券をお示しください。



次回展覧会のご案内

特別展 2018 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展
9月29日(土)～10月28日(日)

プラネタリウムのご案内

「ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」
「クレヨンしんちゃん 星空と学校の不思議なソ」
「12の星ものがたり・夏 ～あなたの誕生日の星空は?～」(日時により番組が異なります)
6月12日(火)～9月2日(日) <毎週土曜の夜は夜間特別番組>